

## 期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 8 日  
松山地方裁判所民事部  
裁判所書記官 今 村 正 詞

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

## 記

|                                                                     |                                                                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 入札期間                                                                | 令和 8 年 11 月 5 日 午前 8 時 30 分から<br>令和 8 年 11 月 12 日 午後 5 時 00 分まで                                                             |
| 開札期日                                                                | 日 時 令和 8 年 11 月 19 日 午前 10 時 00 分<br>場 所 松山地方裁判所売却場                                                                         |
| 売却決定<br>期日                                                          | 日 時 令和 8 年 12 月 10 日 午前 10 時 00 分<br>場 所 松山地方裁判所民事部                                                                         |
| 特別売却<br>実施期間                                                        | 令和 8 年 11 月 20 日 午前 10 時 00 分から<br>令和 8 年 11 月 24 日 午後 5 時 00 分まで                                                           |
| 買受申出の保証の<br>提供方法                                                    | 下記のいずれかによる。<br>(1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。<br>(2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 |
| 買受申出の資格の<br>制限 (民事執行規<br>則 33 条)                                    | ☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。                                  |
| 一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 10 月 8 日から当庁民事書記官室に備え置きます。 |                                                                                                                             |



物 件 目 録

- 1 所 在 松山市福角町  
地 番 甲 5 1 番 1 2  
地 目 宅地  
地 積 2 4 6 . 9 3 平方メートル
- 2 所 在 松山市福角町 甲 5 1 番地 1 2  
家屋 番号 甲 5 1 番 1 2  
種 類 居宅  
構 造 木造スレート瓦葺平家建  
床 面 積 7 0 . 7 1 平方メートル



## 物 件 明 細 書

令和 8年 9月 4日

松山地方裁判所民事部

裁判所書記官 今 村 正 詞

---

### 1 不動産の表示

【物件番号1、2】

別紙物件目録記載のとおり

---

### 2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

---

### 3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

---

### 4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1、2】

本件所有者が占有している。

---

### 5 その他買受けの参考となる事項

なし

#### 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

## 物 件 目 録

- |   |       |                     |
|---|-------|---------------------|
| 1 | 所 在   | 松山市福角町              |
|   | 地 番   | 甲 5 1 番 1 2         |
|   | 地 目   | 宅地                  |
|   | 地 積   | 2 4 6 . 9 3 平方メートル  |
| 2 | 所 在   | 松山市福角町 甲 5 1 番地 1 2 |
|   | 家屋 番号 | 甲 5 1 番 1 2         |
|   | 種 類   | 居宅                  |
|   | 構 造   | 木造スレート瓦葺平家建         |
|   | 床 面 積 | 7 0 . 7 1 平方メートル    |



令和 8 年（ケ）第 59 号  
令和 8 年 7 月 29 日受理  
令和 8 年 8 月 14 日提出

## 現 況 調 査 報 告 書

松山地方裁判所  
執行官 井 口 真 一

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- |   |       |                     |
|---|-------|---------------------|
| 1 | 所 在   | 松山市福角町              |
|   | 地 番   | 甲 5 1 番 1 2         |
|   | 地 目   | 宅地                  |
|   | 地 積   | 2 4 6 . 9 3 平方メートル  |
| 2 | 所 在   | 松山市福角町 甲 5 1 番地 1 2 |
|   | 家屋 番号 | 甲 5 1 番 1 2         |
|   | 種 類   | 居宅                  |
|   | 構 造   | 木造スレート瓦葺平家建         |
|   | 床 面 積 | 7 0 . 7 1 平方メートル    |





| 関係人の陳述等                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 陳述者<br>(当事者等との関係)       | 陳述内容等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| ■ <b>A</b><br>(債務者兼所有者) | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 私は、本件物件の所有者です。<br/>同物件は、亡父から相続しました。</li> <li>2 同物件において、一人暮らしです。<br/>第三者との間に貸借関係等はありません。</li> <li>3 本件土地の境界は明確です。<br/>また、境界争いや近隣との間に紛争などありません。</li> <li>4 本件建物は、亡父が新築後、増築はしていません。<br/>平成11年頃、浴室とトイレをリフォームしました。<br/>同建物の不具合は、リフォームした浴室の壁が、平成13年の<br/>芸予地震により、ヒビ割れしています。<br/>その他は、特にありません。<br/>なお、設置しているエアコン2台は、取り外して持ち出す予定で<br/>す。</li> <li>5 同物件において、リース物件はありません。</li> <li>6 約5年前まで、建物内で猫一匹を飼っていました。</li> <li>7 上水道を引き込み、使用しています。<br/>下水道に接続可能ですが、未接続で浄化槽を設置して使用してい<br/>ます。</li> <li>8 同物件について、これまでに事件や事故等はありません。<br/>また、浸水などの自然災害に見舞われたこともありません。</li> </ol> |

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり  
( 3 枚目)

執 行 官 の 意 見

- 1 本件受命物件の占有関係は、関係人の陳述及び現況等から2枚目記載のとおり認めた。
- 2 【都市計画区分】  
松山市役所での調査によると、本件物件は都市計画区域内の市街化区域（用途地域：第一種中高層住居専用地域・居住誘導区域）に位置している。
- 3 【接 道】  
物件1土地の北側において、幅員約4mのアスファルト舗装市道（地番：甲51番1、公衆用道路、所有者：松山市・堀江170号線・建築基準法42条1項1号道路・写真17番）に接面している。
- 4 【本件土地の利用状況・範囲等】
  - (1) 物件1土地は、物件2建物の敷地として利用されている。
  - (2) 同土地の境界は、現況上、明らかである。なお、法務局には地図に準ずる図面、地積測量図及び建物図面が備え付けられている。
- 5 【本件建物の状況・不具合等】  
物件2建物は、全体的に経年（登記上：昭和48年10月26日新築）劣化が認められたほか、関係人の陳述のとおり、浴室の壁にヒビ割れ（写真12番）が見受けられたほか、廊下において床の撓みを認めた。
- 6 【上下水道について】  
松山市公営企業局給排水設備課での調査によると、本件物件は上水道を引き込んでおり、下水道については接続可能とのことであった。ただし、関係人の陳述によれば、下水道に接続しておらず、浄化槽を使用している模様である。
- 7 【その他】
  - (1) 物件1土地の北東側にカーポート（写真1番）が存する。
  - (2) 物件2建物の東側にさしかけ（写真14番）が存する。
  - (3) 本件物件は、「松尾団地」内に存する。

以 上

| 調 査 の 経 過                             |          |                           |
|---------------------------------------|----------|---------------------------|
| 調査の日時                                 | 調査の場所等   | 調査の方法等                    |
| 令和 8 年 7 月 29 日<br>(水)<br>13:00-13:10 | 当庁 (電話)  | 受任弁護士から聴き取り調査             |
| 令和 8 年 7 月 30 日<br>(木)<br>8:50-9:10   | 松山地方法務局  | 公簿公図等閲覧等調査                |
| 令和 8 年 7 月 30 日<br>(木)<br>10:15-10:40 | 物件所在地    | 物件確認、接道外観等調査、写真撮影         |
| 令和 8 年 7 月 31 日<br>(金)<br>16:00-16:30 | 松山市役所    | 建物図面等資料収集<br>公法上の規制等調査    |
| 令和 8 年 8 月 5 日<br>(水)<br>9:18-9:28    | 当庁 (電話)  | ■ A から聴き取り調査              |
| 令和 8 年 8 月 12 日<br>(水)<br>9:30-10:50  | 物件所在地    | 立入調査、写真撮影、■ A と面談、評価人同行   |
| 令和 8 年 8 月 12 日<br>(水)<br>11:20-11:30 | 松山市公営企業局 | 給排水設備課において、上下水道に関する聴き取り調査 |
| (特記事項)<br>なし                          |          |                           |

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり  
( 5 枚目)

543586

甲 51 卷 12

松山市福所町甲51番地12

5.19

0.47

2.73

0.42

2.73

2.73

$$\begin{array}{r} 0.47 \times 2.73 = 1.2831 \\ 2.26 \times 10.92 = 24.6792 \\ 1.42 \times 10.52 = 14.9384 \\ 2.73 \times 10.92 = 29.8116 \\ \hline \text{合計 } 70.71 (\text{m}^2) \end{array}$$
$$\frac{1}{200} \text{ (M)}$$

愛媛県土地家屋調査士会松山支部

(547.8 1000)  
548.12.11

○は写真撮影方向及び番号を示す。

物 階  
平 面  
區 面  
區 面

變各

A3判をA4判に縮小

昭和四十八年五月八日

著 者 製 作

雙物

1土地  
物件

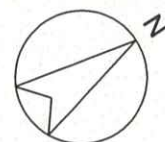
陳記堂

( 6 枚目)

請求番号：7-3

公司

# 間取図



➡は写真撮影方向及び番号を示す。

( 7 枚目)

1



物件2建物

受命物件の状況

物件1土地

2

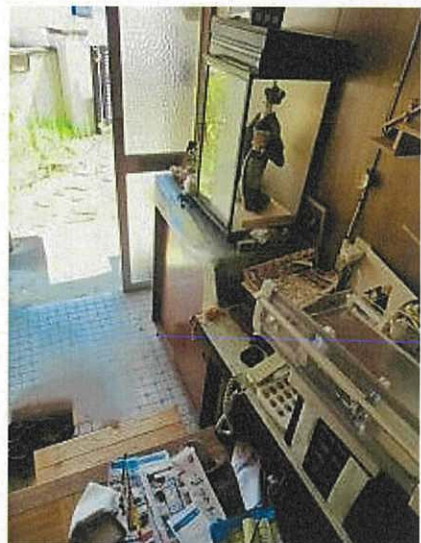


物件2建物

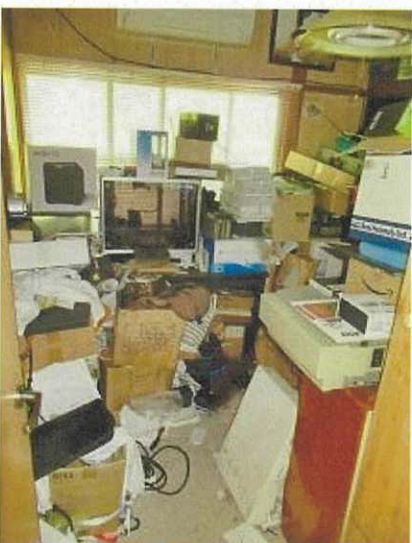
3



4



5



6



7



8



9



10



11



12



ヒビ割れ箇所の状況

13



14

さしかけ



物件1土地

15

プレハブ物置（動産）



16



南側の水路の状況

17

市道



接面道路の状況



令和 8 年（ケ）第 59 号

令和 8 年 8 月 12 日 現地調査

令和 8 年 8 月 18 日 評 価

松山地方裁判所 御中

# 評 価 書

評価人 不動産鑑定士

大河 功一

## 第 1 評価額

| 一 括 価 格       |               |
|---------------|---------------|
| 金 6,160,000 円 |               |
| 内 訳 価 格       |               |
| 物件 1 (土地)     | 金 2,710,000 円 |
| 物件 2 (建物)     | 金 3,450,000 円 |

- 1 一括価格は、物件 1、2 の各不動産について、一括売却(民事執行法 6 1 条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

## 第 2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

### 第3 目的物件

| 番号 | 所 在 等                              | 登 記                                                                             | 現 況 |
|----|------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1  | 所 在<br>地 番<br>地 目<br>地 積           | 松山市福角町<br>甲 5 1 番 1 2<br>宅地<br>246.93 m <sup>2</sup>                            | 同左  |
| 2  | 所 在<br>家屋番号<br>種 類<br>構 造<br>床 面 積 | 松山市福角町 甲 5 1 番地 1 2<br>甲 5 1 番 1 2<br>居宅<br>木造スレート瓦葺平家建<br>70.71 m <sup>2</sup> | 同左  |
| 番号 | 特 記 事 項                            |                                                                                 |     |
|    |                                    |                                                                                 |     |

## 第4 目的物件の位置・環境等

### 1 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

|                                                                 |                                                                                                                                                                                           |                                           |
|-----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 位 置 ・ 交 通                                                       | J R 予讃線「堀江」駅の南方・道路距離約1.6km<br>最寄バス停「内宮」の東方・約450m (徒歩約6分)<br>(別添「位置図」参照)                                                                                                                   |                                           |
| 付 近 の 状 況                                                       | 低層の一般住宅が建ち並ぶ郊外の住宅団地。                                                                                                                                                                      |                                           |
| 主 な 公 法 上<br>の 規 制 等<br>(道路の幅員等の<br>個別的な規制を<br>考慮しない一般<br>的な規制) | 都市計画区分<br>用 途 地 域<br>建 ぺ い 率<br>容 積 率<br>防 火 規 制<br>その他の規制                                                                                                                                | 市街化区域<br>第一種中高層住居専用地域<br>60%<br>200%<br>— |
| 画 地 条 件                                                         | 地積 : 246.93 m <sup>2</sup><br>形状 : 不整形<br>間口 : 約 16 m<br>奥行 : 約 17 m                                                                                                                      |                                           |
| 接面道路の状況                                                         | 北幅員約 4 m舗装市道(堀江170号線)に概ね等高に接面。<br><br>※ 当該道路は、建築基準法第42条道路に該当する。                                                                                                                           |                                           |
| 土地の利用状況等                                                        | 目的建物(物件2)の敷地として利用されている。                                                                                                                                                                   |                                           |
| 供 給 処 理 施 設                                                     | 上 水 道 あり<br><br>都 市 ガ ス あり<br><br>下 水 道 なし ※最終枳はあるが未接続<br><br>(注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件内に引込がされている場合をいい、「なし」とは、対象物件内に引込がされていない場合をいう。「不明」とは、役場での調査及び現地調査によっても供給処理施設の有無を判別できない場合や疑義がある場合等をいう。 |                                           |
| 特 記 事 項                                                         | ＜土壌汚染＞<br>公的資料、地歴、現在の使用状況等からは土壌汚染の可能性のある用途での利用はなかったものと推察されるので、価格形成要因から除外して評価する。<br><br>＜埋蔵文化財＞<br>周知の埋蔵文化財包蔵地には該当しない。                                                                     |                                           |

2 建物の概況及び利用状況 (物件2)

|                 |                                                                                                                                                          |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 区 分             | 主である建物                                                                                                                                                   |
| 建築時期及び経済的残存耐用年数 | 建築年月日(登記記載) : 昭和 48 年 10 月 26 日新築<br>経 過 年 数 : 53 年<br>経済的残存耐用年数 : 1 年                                                                                   |
| 仕 様             | 構 造 : 木造<br>屋 根 : スレート瓦葺<br>外 壁 : リシン吹付、モルタル等<br>内 壁 : 板張、繊維壁、タイル等<br>天 井 : 敷目板張り、化粧石膏ボード等<br>床 : フローリング、畳、タイル等<br>設 備 : 電気設備、給排水設備、衛生器具設備、浄化槽等<br>その他 : |
| 床面積(現況)         | 70.71m <sup>2</sup>                                                                                                                                      |
| 現況用途等           | 現況用途 : 居宅<br>間 取 り : 現況調査報告書の「間取図」参照                                                                                                                     |
| 品 等             | 普通                                                                                                                                                       |
| 保守管理の状態         | やや劣る<br>※ 経年相応の劣化があるほか、要修繕箇所あり。                                                                                                                          |
| 建物の利用状況         | 現況調査報告書記載のとおり<br>競売手続においては、建物に付属する各種付帯設備の動作確認ができないため、正常に作動するか否かは不明である。                                                                                   |
| 特 記 事 項         | ・室内にて猫1匹を飼育。<br>・所轄行政庁(松山市建築指導課)では建築計画概要書を確認することが出来なかった。                                                                                                 |

## 第5 評価額算出の過程

### 1 基礎となる価格

#### (1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

| 番号 | 標準画地価格<br>(円/㎡)<br>ア | 個別<br>格 差<br>イ | 地 積<br>(㎡)<br>ウ | 建付減価<br>エ | 建付地価格(円)<br>ア×イ×ウ×エ |
|----|----------------------|----------------|-----------------|-----------|---------------------|
| 1  | 47,500               | 0.95           | 246.93          | 0.90      | 10,030,000          |

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価調査 松山(県)－34

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格  
 $49,000\text{円}/\text{㎡} \times 97.9 / 100 \times 100 / 101 \times 100 / 100.0 = 47,500\text{円}/\text{㎡}$

◇ 時 点 修 正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正 : 接面街路との関係等を考慮した。

◇ 地 域 格 差 : 地域格差は認められない。

イ 個 別 格 差 : 形状等の画地条件を考慮した。

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建 付 減 価 : 建物の築年数、維持管理の程度等を考慮した。

#### (2) 建物価格 (物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

| 番号 | 再調達原価<br>(円/㎡)<br>ア | 現況延床面積<br>(㎡)<br>イ | 現 価 率<br>ウ | 建物価格(円)<br>ア×イ×ウ |
|----|---------------------|--------------------|------------|------------------|
| 2  | 160,000             | 70.71              | 0.02       | 230,000          |

ウ 現価率(定額法)

- ・ 耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用。

経過年数53年、 経済的残存年数1年、 残価率0%

観察減価法 ( 保守管理の状況等 やや劣る )による補正を ▲10%と査定した。

- ・ 現価率  $= \{0\% + (1 - 0\%) \times (1\text{年} / (53\text{年} + 1\text{年}))\} \times (1 - 10\%)$   
 $= 0.02$

## 2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

### ① 土地利用権等価格

| 番号 | 建付地価格(円)<br>ア | 土地利用権等割合<br>イ |       | 土地利用権等価格(円)<br>ア×イ |
|----|---------------|---------------|-------|--------------------|
| 1  | 10,030,000    | 0.55          | 法定地上権 | 5,520,000          |

イ 土地利用権等割合： 土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を 55% と査定した。

### ② 内訳価格及び一括価格

| 番号       | 基礎となる価格<br>(円)<br>ア | 土地利用権等価格<br>の控除及び加算<br>(円)<br>イ | 占有減<br>価修正<br>ウ | 市場性<br>修 正<br>エ | 競売市場<br>修 正<br>オ | 評価額(円)<br>(ア±イ)×ウ×エ×オ |
|----------|---------------------|---------------------------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------------|
| 1        | 10,030,000          | -5,520,000                      |                 | 1.00            | 0.6              | 2,710,000             |
| 2        | 230,000             | +5,520,000                      | 1.00            | 1.00            | 0.6              | 3,450,000             |
| 一括価格(合計) |                     |                                 |                 |                 |                  | 6,160,000             |

ウ 占有減価修正：修正の必要がない。

エ 市場性修正：修正の必要がない。

オ 競売市場修正：第2 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

## 第6 参考価格資料

- 1 地価調査価格 ( 松山(県)ー34 )  
所 在 : 松山市福角町甲51番72  
価 格 : 49,000 円/㎡  
位 置 : 堀江駅 約1.5km  
価 格 時 点 : 令和7年7月1日  
地 積 : 241 ㎡  
供給処理施設 : 水道、ガス、下水  
接 面 街 路 : 東側 4m 市道  
用 途 指 定 等 : 1中専 (建ぺい率 60%、容積率 200%)  
地 域 の 概 要 : 一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

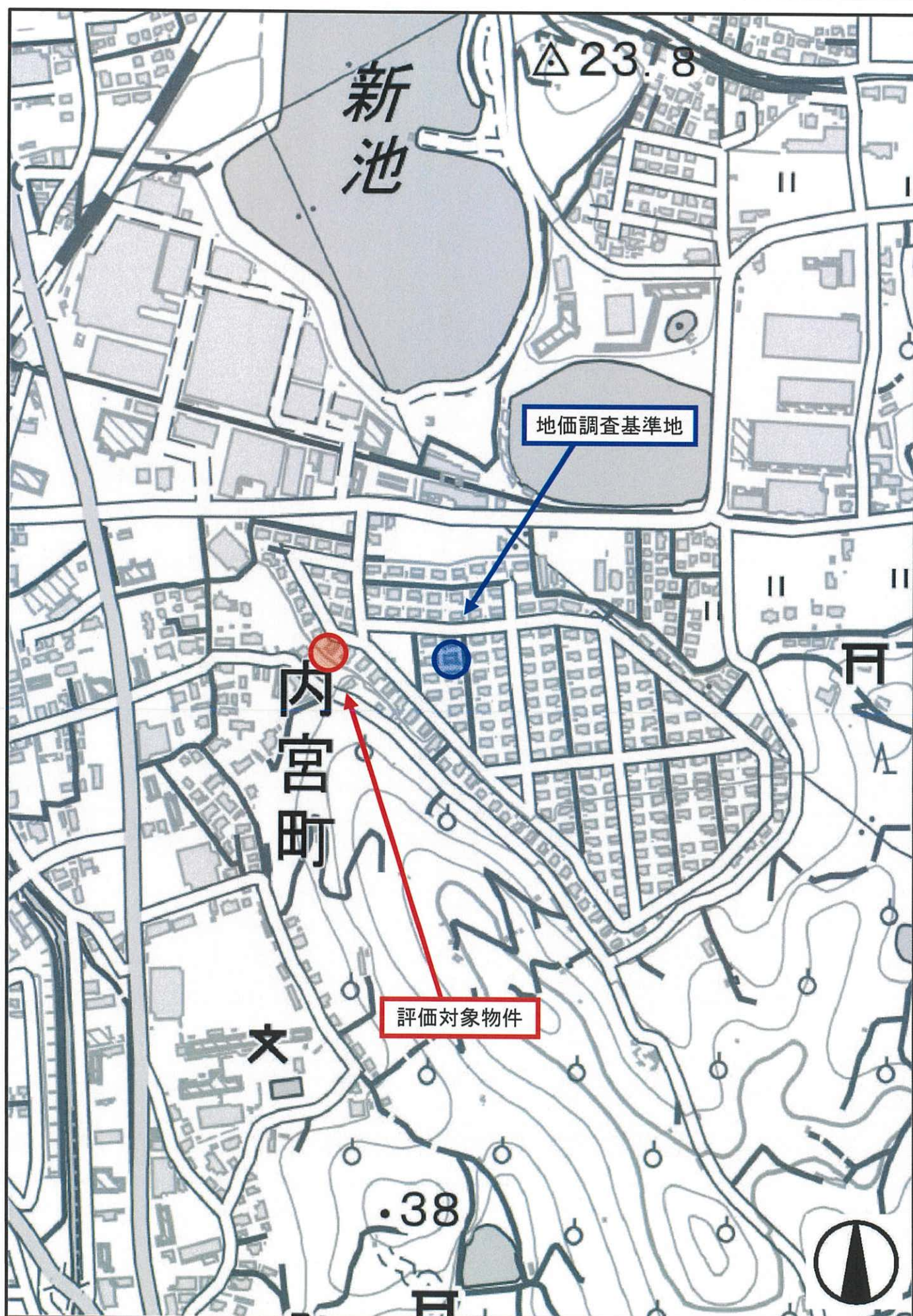
- 2 固定資産税評価額 (令和 8 年度)  
物件1 7,678,535 円  
物件2 846,648 円

ここに掲げた参考価格資料は、当該不動産の評価額を算定するに当って参考とした価格にすぎない。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

## 第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図
- 3 地積測量図
- 4 建物図面・各階平面図

以 上





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



|       |       |        |  |                   |               |    |          |      |    |     |
|-------|-------|--------|--|-------------------|---------------|----|----------|------|----|-----|
| 請求部   | 所在    | 松山市福角町 |  |                   |               | 地番 | 甲51番12   |      |    |     |
| 出力縮尺  | 1/500 | 精度区分   |  | 座標系<br>番号又は<br>記号 |               | 分類 | 地図に準ずる図面 |      | 種類 | その他 |
| 作成年月日 |       |        |  |                   | 備付年月日<br>(原図) |    |          | 補記事項 |    |     |

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年7月30日  
松山地方方法務局

請求番号：7-1  
(1/1)

登記官



A 3 版を A 4 版に縮小

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
令和8年7月30日 松山地方裁判所

113651 前甲51 後、新甲51-1~23

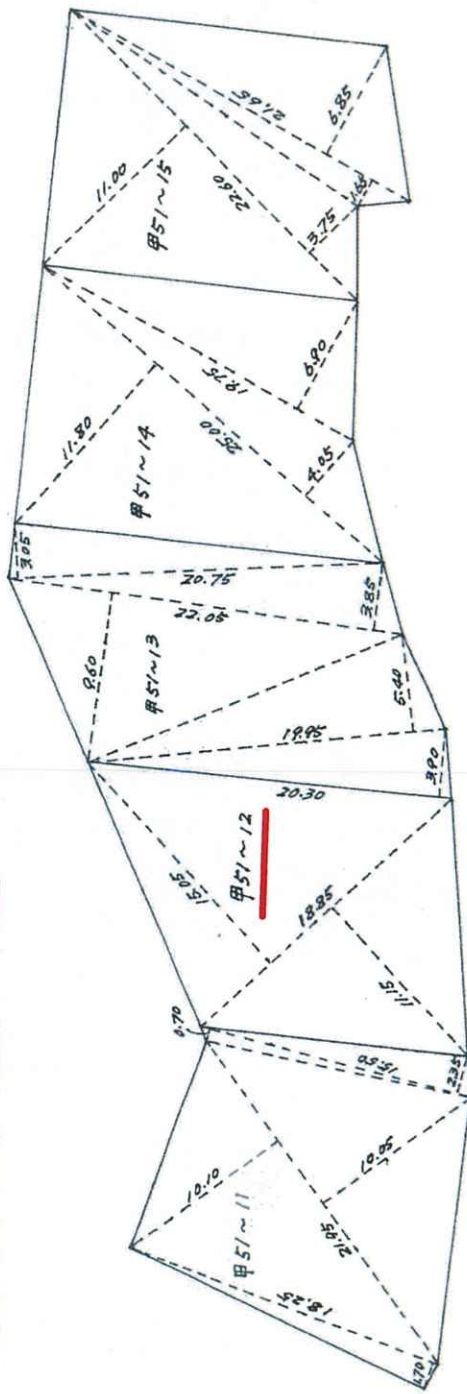
|       |                                              |
|-------|----------------------------------------------|
| 地番    | 甲51~11, 甲51~12, 甲51~13, -1<br>甲51~14, 甲51~15 |
| 土地の所在 | 松山市 福角町                                      |

土地積測量図

3/5

昭和四十八年九月参日

作製者  
作製年月日



甲51~11  
 $18.25 \times 1.90 = 34.675$   
 $21.95 \times (10.10 + 10.05) = 442.2925$   
 $15.50 \times (0.90 + 2.35) = 47.275$   
 $\frac{1}{2} \times 520.5925 = 260.29625$   
 $\frac{1}{2} \times 260.29625 = 130.148125$

甲51~12  
 $18.85 \times \frac{11.15 + 15.05}{2} = 246.93 (m^2)$

甲51~13  
 $20.30 \times 3.90 = 79.17$   
 $19.95 \times 5.40 = 107.73$   
 $22.05 \times (8.60 + 3.85) = 296.5725$   
 $20.75 \times 3.05 = 63.2875$   
 $\frac{1}{2} \times 546.7600 = 273.38 (m^2)$

甲51~14  
 $25.00 \times (11.80 + 4.05) = 396.25$   
 $19.75 \times 6.90 = 136.275$   
 $\frac{1}{2} \times 532.5250 = 266.2625 (m^2)$

甲51~15  
 $22.60 \times (11.00 + 3.75) = 333.35$   
 $21.65 \times (1.65 + 6.85) = 184.025$   
 $\frac{1}{2} \times 517.3750 = 258.6875 (m^2)$

縮尺 1/300 (M)

(愛媛県土地家屋調査士会 用紙)

548.9.5

45.1. 300冊 定立耐

登記年月日：昭和48年9月5日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。  
令和8年7月30日 松山地方支務局

登記官

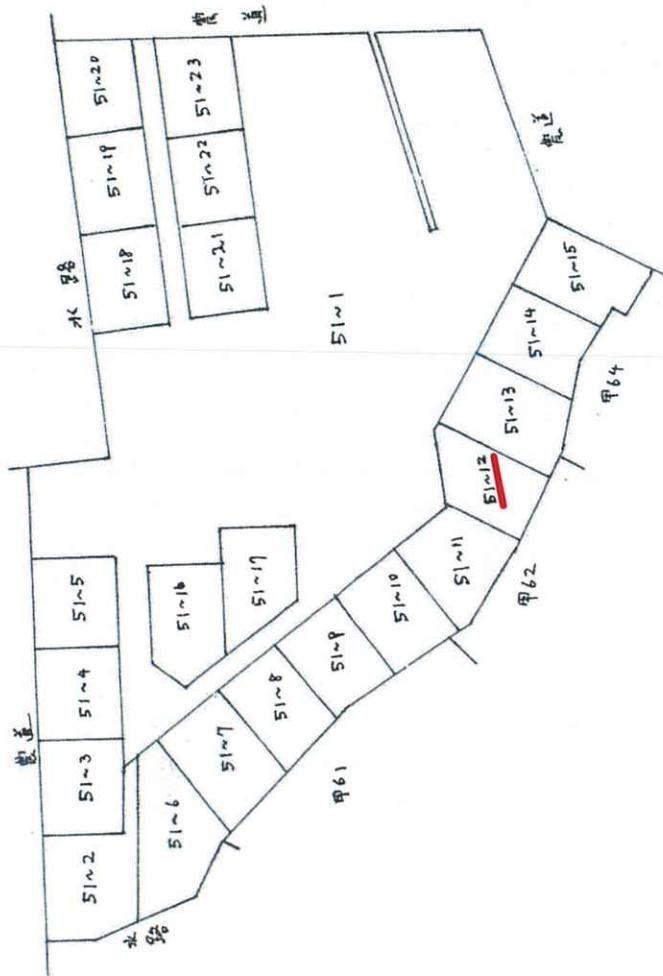
113659 新甲51. 後新甲51-1~23

主地積 所在地 測量

|       |              |
|-------|--------------|
| 地番    | 甲51~2~甲51~23 |
| 土地の所在 | 松山市福角町       |

5/5

|            |       |
|------------|-------|
| 昭和四十八年九月五日 | 作製年月日 |
| 作製者        |       |
| 人          |       |



縮尺 1/1000 (M)

(愛媛県土地家屋調査士会 用紙)

45.1. 300冊 足立村

請求番号：7-2

(5/5)

A3版をA4版に縮小

登記年月日：昭和48年12月11日

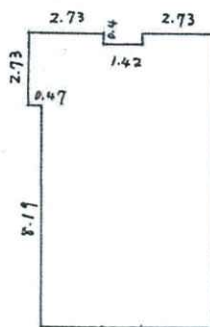
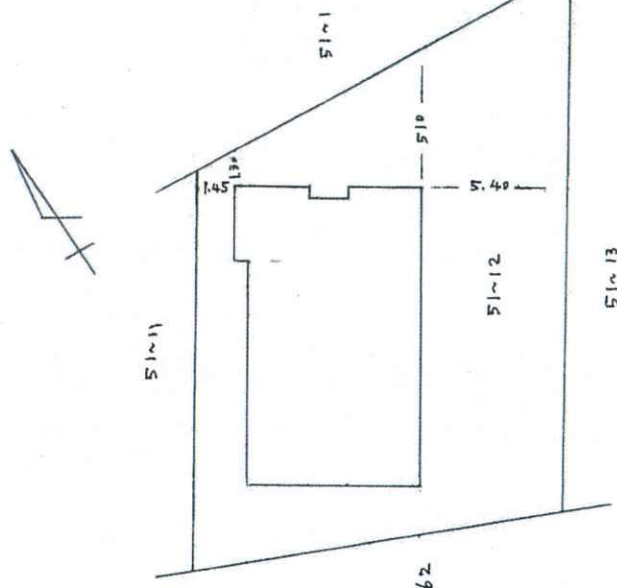
543586

建物階面図

建各

|       |               |
|-------|---------------|
| 家屋番号  | 甲 51 巻 12     |
| 建物の所在 | 松山市福角町甲51巻地12 |

|       |            |
|-------|------------|
| 作製年月日 | 昭和48年12月8日 |
| 作製者   | [Redacted] |



$$\begin{aligned} 0.47 \times 2.73 &= 1.2831 \\ 2.26 \times 10.92 &= 24.6792 \\ 1.42 \times 10.52 &= 14.9384 \\ 2.73 \times 10.92 &= 29.8116 \\ \hline \text{計} &70.71 (\text{m}^2) \end{aligned}$$

(愛媛県土地家屋調査士会松山支部)

(S47.9 100冊)  
548.12.11

縮尺 1/200 (M)

請求番号：7-3

A3版をA4版に縮小